

算数オンライン塾 7月9日の問題 解説

(1) 総当たり戦ですから、 $6 \times 5 \div 2 = 15$ 試合です。

1 回について3試合するので、6人がそれぞれ1試合ずつをしていくことになります。

1 回目に A と C があったので、残りの 4 人は BDEF

2 回目に B と E があったので、残りの 4 人は ACDF

3 回目に C と D があったので、残りの 4 人は ABEF

4 回目に D と E があったので、残りの 4 人は ABCF

です。

3 回目に C と D があり、1 回目に A と C があるので、2 回目の C の相手は F

(答え) F

(2)

2 回目は AD と CE と決まりました。

4 回目で AC はなく、CF もないので、C の相手は B、A の相手は F です。

(答え) C

(3) 5 回目の C の相手は E と決まります。

1 回目 AC BD EF

2 回目 AD BE CF

3 回目 CD BF AE

4 回目 DE AF BC

5 回目 CE AB DF

3 回目か 5 回目の A の相手は B か E ですが、5 回目に CE があるので、5 回目の A の相手が B ときまり、残りの 5 回目の試合は DF。1 回目の D の相手は B と決まるので、1 回目の残りは EF。3 回目は BF と AE と決まります。

5 回目の F の相手は D

(答え) D